

# 第29回 J A 北海道大会

『北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」』

11月13日(火)、札幌コンベンションセンターにて、第29回 J A 北海道大会が開催され、道内 J A・中央会・連合会の役員や青年部・女性部の部員など約2,400人が参加しました。今大会では、農業所得増大や担い手の育成、サポーターづくりに加え、新たな基本目標「時代に即した協同組合の価値創造」を含む議案を決議したほか、胆振東部地震など災害からの復旧・復興に向けた特別決議も採択しました。

## 第29回 J A 北海道大会の位置づけ

J A 北海道大会は、グループの意志を結集し、組織・事業機能の強化を図るべく、3ヶ年毎に開催されています。

今大会では、前回大会で決議した将来ビジョンや基本目標・実践方策(農業所得20%増大、サポーター550万人づくりなど)は、改革プランの実践期間や一連の農協改革の動きが継続中であることを踏まえて継承しつつ、重要性を増す「協同組合の価値と実践」を新たな決議事項として加えました。

そのうえで、J A グループ北海道が農業・J A をめぐる情勢変化や喫緊の課題へ対応し、将来ビジョンを実現するため、①グループ全体で取り組むべき重要課題や重点取組事項を示すこと、②グループ内で課題認識を共有し、目指すべき方向性に対する意識・目線を合わせることを目的とする大会と位置づけます。

## 将来ビジョン(大会メインテーマ)の意義

各種情勢を踏まえ、第29回 J A 北海道大会の将来ビジョン(大会メインテーマ)は、第28回 J A 北海道大会で設定した次の将来ビジョンを継承します。

『北海道550万人と共に創る

『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現』

『力強い農業』の実現とは

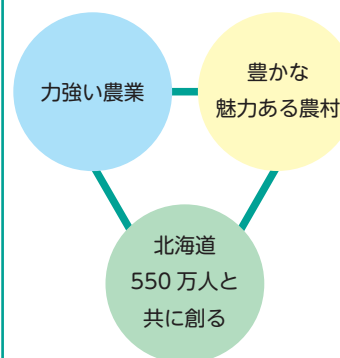
- ①消費者が求める幅広いニーズに応え、安全・安心な農畜産物の生産と安定供給を通じて、国民・道民の豊かな食生活に貢献します。
- ②地域社会・経済を支える基幹産業としての役割を発揮し、食料供給基地を担うにふさわしい所得を確保することによって、次代に継承できる持続可能な産業とします。
- ③「地域から人を減らさない」との強い認識のもと、地域の担い手は地域で育成することを基本に、担い手の減少に歯止めをかけます。

『豊かな魅力ある農村』の実現とは

- ①魅力ある北海道の農業・食料や J A の意義・役割が伝わり、消費者から安全・安心な道産農畜産物の価値が評価され、選ばれる農業・J A と なります。
- ②組合員・消費者・地域住民・地域の関係団体・他産業が相互に連携しながら、地域農業の振興



大会メインテーマ  
(JAグループ北海道の  
将来ビジョン)



ビジョンを実現するために

大会議案

『基本目標』と『重点取組事項』  
を大会議案として決議する。

グループの『基本目標』  
将来ビジョン(大会メインテーマ)を実現するためにJAグループ北海道が取り組むべき重要課題を『基本目標』として設定します。

重要課題を解決するために

グループの『重点取組事項』  
大会議案として掲げた重要課題を解決するための戦略・手段を『重点取組事項』として示します。

重点取組事項を実践するために

具体的な  
『実践方策』の設定

- 大会議案として示す基本目標・重点取組事項を踏まえて、JA・連合会・中央会は地域の実態等に即した創意工夫ある実践方策を検討し、中期経営計画等へ反映のうえ着実な実践を図ります。
- 実践方策の参考に資するよう、作目別のビジョンや各種手続き等の提示、先進事例の情報発信等を行ないます。

を通じ地域づくり・地域振興に貢献します。

- ③消費者・地域住民に加え、農業・農村に対する価値観を共有できる人たちのつながりをもった中で、豊かさや誇りを実感できる魅力ある農村をつくりまします。

「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」の実現により、農家人口・農村人口を減らさずに、安全・安心な農畜産物を安定供給するJAグループ北海道の使命を将来にわたって果たしていきます。

大会議案

議案第1号

協同の力で「農業所得の増大」と

「多様な担い手の確保・育成」を実現

1、北海道農業は、消費者が求める幅広いニーズに応え、安全・安心な農畜産物の生産と安定供給を通じて、道民・国民の豊かな食生活の実現に向けて、より一層、貢献するとともに、食料供給基地としての役割を担うふさわしい所得を確保する農業を目指します。

2、「農業経営を守り北海道農業の生産力を維持・拡大する」「地域から人を減らさない」と

いう強い認識のもと、地域農業の担い手は地域で育成することを基本に、担い手の確保・育成に向けた取り組みの加速や、担い手の経営サポートなど、地域での連携・協同した取り組みによって、担い手の減少に歯止めを掛けます。

また、農業経営の維持・発展のため、JAグループ北海道の連携・総合力の発揮による労働力(人材)の安定的な確保・定着に取り組まします。

これらに引き続き取り組むことで、「農業所得の増大」と「多様な担い手の確保・育成」を強力に推進し、力強く持続可能な北海道農業の確立と豊かな魅力ある農村の実現を目指します。

以上を実現するために、つぎの基本目標を設定し、JAグループ北海道の意志結集による着実な実践を進めてまいります。

基本目標

- 1、農業所得の増大に向けた取り組みの加速
- 2、担い手を育み支える地域活動の実践

議案第2号

次代につなげる協同組合の価値と実践

1、組合員の多様化が進むなか、JAグループ北海道が多様な経営規模・価値観・ニーズを包含した組合員の結集軸となるため、「協同組合理念の理解浸透と人・組織づくり」並びに「協同組合理念に基づく事業運営」を通じて、時代に即した「新たな協同組合」の価値創造に取り組まします。

また、新自由主義経済による社会・経済体制が推し進められるなか、同じ価値観を持つ協同組合の仲間との連携を強め、その存在価値を高めるとともに、地域の課題解決や豊か



な魅力ある地域社会づくりに取り組みます。  
 2、前回大会で掲げた「食と農でつながるサポーター550万人づくり」は、「准組合員との関係づくり」、「関係・交流するサポーターづくり」など、これまでのサポーターづくりに深みと幅を持たせたなかで、引き続き取り組みます。

これら取り組みの相互作用により、JAグループ北海道全体で「次代につなげる協同組合の価値と実践」を目指します。

以上を実現するために、つぎの基本目標を設定し、JAグループ北海道の意志結集による着実な実践を進めてまいります。

**基本目標**

- 1、時代に即した協同組合の価値創造
- 2、食と農でつながるサポーター550万人づくりの拡充

**大会決議**

第29回JA北海道大会のメインテーマである「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現に向けた各議案について、組合員・JA・連合会・中央会が、各役割を再確認するとともに、JAグループ北海道が協同の力と総合力をフルに発揮し、一丸となって決議事項の実践を通じた自己改革に取り組むものとする。

また、決議事項の実践内容をグループ内外に発信すること、さらには農業・JA・協同組合の意義や価値を発信することで、北海道550万人から信頼されるJAグループ北海道を目指すものとする。

**特別決議**

**災害からの復旧・復興と持続可能な北海道農業の確立に向けた特別決議**

「北海道命名150年」の節目を迎えた本年、全道各地で大雪・大雨の被害、天候不順による生育や農作業の遅延、台風21号による暴風雨被害などがあり、さらに、9月6日には「胆振東部地震」が発生し、本道の農業や産業・生活に未曾有の被害をもたらした。この数年の間にも、台風、集中豪雨、豪雪等の気象災害が頻発するとともに、予測不能な地震等の自然災害が、経済・社会全体に打撃を与えている。

一方、国内外では、農業・JAに対する現場軽視の改革圧力、さらには、TPP11、日EU・EPAの発効や日米間の新たな物品貿易交渉の開始が迫るなど、国際貿易交渉による国内農業への圧力も絶えない。

顧みると、これまでの北海

道農業・JAの歩んできた歴史は、先人のたゆまぬ努力のもと、多方面からの支援も受けつつ、大冷害や多くの自然災害、社会環境の激変への対応など、幾多の苦難を組織一丸となって克服してきた積み重ねの歴史である。

我々JAグループ北海道は、先人から受け継いだ農業・組織の基盤のもと、協同活動へのさらなる結集を図り、一日も早い災害からの復旧・復興を実現するとともに、持続可能な北海道農業の確立に向けて総力を挙げて取り組み、我が国の食料供給基地としての使命を果たしていく。

以上の内容が採択され、閉会いたしました。  
 JAさっぽろとしてもこの内容を踏まえ、「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現に取り組んでまいります。



▲JAさっぽろからは、役職員22名が出席しました。



100円ショップを活用

# 年末清掃 & 整理術

ホーム・オーガナイザー、2級建築士  
吉島智美(よしじまともみ)さん

住み手に合った「片付け」ノウハウを提案することで「物」「思考」「感情」の整理をサポートしている。これまでに有償での片付け実績は5,000時間を超え、セミナー、講演、雑誌、著書にて片付け方法を紹介。

ホームページ [yoshijimatomomi.com/](http://yoshijimatomomi.com/)  
ブログ [blog.livedoor.jp/ys\\_organizer/](http://blog.livedoor.jp/ys_organizer/)

今年も残りわずか。1年の棚卸しを兼ねて、家中の清掃と整理に取り組んでみましょう。家をすっきりさせるには、特別な道具も高価なグッズも必要ありません。100円ショップを活用すれば大丈夫。手軽でお財布にも優しい方法を紹介します。

## 重曹とセスキ炭酸ソーダ



まずは、重曹とセスキ炭酸ソーダです。どちらも弱アルカリ性で、酸性の油污れ落としに適しています。重曹は研磨効果が高く、クレンザーとしてシンクの油污れや鍋の焦げ付きを落とすのに使えます。

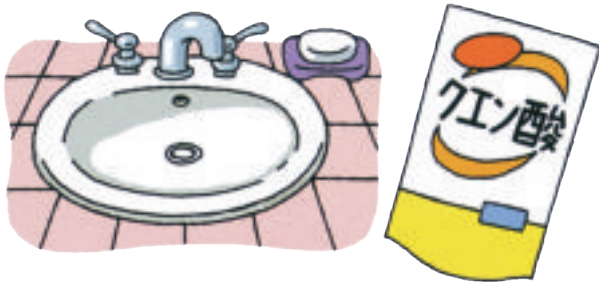
セスキ炭酸ソーダは水に溶けやすく、水500mlに対して小さじ1の割合で混ぜ合わせ、スプレーボトルに入れておくとさまざまな場所ですべて便利です。

どちらもアルカリ性なので、アルミ製品に使用すると黒く変色させてしまいますからご注意ください。

## クエン酸

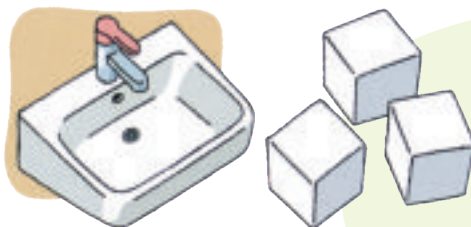
クエン酸は酸性で、アルカリ性の汚れ(水道水のカルキ、せっけんかす)に適しています。水200mlに対して小さじ1を混ぜ、汚れに吹き掛けて使用します。汚れが頑固な場合は、吹き掛けた後にラップで覆い、しばらくたってから磨くと落ちやすくなります。

塩素系洗剤とは絶対に一緒に使わないでください。有毒ガスが発生して危険です。また、大理石やタイル目地は酸性に弱いので、やはり注意してください。





## メラミンスポンジ



少しの力で汚れを落としてくれる「メラミンスポンジ」。使い方は簡単です。水を含ませ、しっかりと絞った状態で汚れをこするだけ。水栓や洗面ボウルなどは、これだけでピカピカになります。

ただし、洗剤と違って研磨作用で汚れを落とすので、表面がワックスコーティングされたフローリングや、フィルムが貼られている強化ガラスなどは傷つきやすいため注意が必要です。

## マイクロファイバークロス



マイクロファイバークロスは、極細の繊維を熱で圧着した繊維です。吸水性が高く、軽く拭くだけで小さなちりやほこりをかき取ることができます。洗濯が楽で乾くのも早いので、1枚あると重宝します。

## 食器用スポンジとスクイジー

窓周りの清掃は何かと面倒ですが、この2つがあると簡単にできます。最後に窓ガラスですが、まず水またはぬるま湯をガラスに吹き付け、その後スクイジーを左から右へと水平にかけ、最後に一番右端の部分を垂直にかければ終了です（イラスト参照）。作業自体はとても簡単なのですが、このスクイジー、うまく使うには少しコツが必要です。ガラスに対してゴムの刃の当たる面積を小さくすること。1列かけると刃を拭いて水気を取ること。そして、できるだけ一気に素早く済ませること。これで窓の清掃は完璧です。

窓周りの清掃は何かと面倒ですが、この2つがあると簡単にできます。まずは網戸。一般的なタイプの食器用スポンジで軽くなでつけるだけで、かなりきれいになります。汚れがひどい部分はセスキ炭酸ソーダ溶液を吹き付けてから、なでつけるとよいでしょう。スクイジーの溝は、最初にブラシや掃除機で砂・ほこりを取り除きます。次に、半分の深さまで碁盤の目に切り込みを入れた食器用スポンジ（イラスト参照）を用意します。そのスポンジに水を含ませ、溝に押し付けるようにして

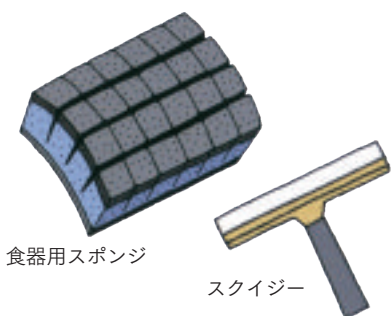
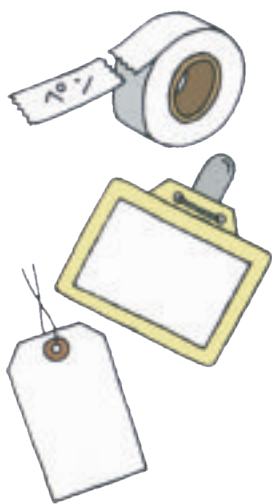
## マスキングテープ・荷札・ネームホルダー

収納場所を整理するときは、中の物を全て取り出すと思います。このときせっかくですから整理も同時に行ない、不用品を処分してしまいましょう。

必要な物を戻す際、どこに何を収めるか収納する場所を明確に決め、そこへラベルを貼っておくと、それ以降の片付けがとて楽になります。ラベルは、後ではがしやすく、名称の長短にも臨機応変に対応できるマスキングテープがおす

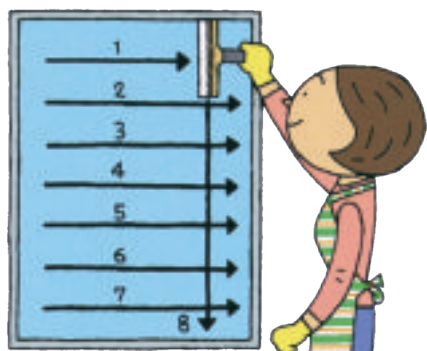
すめです。

カゴや布製の箱など、マスキングテープを貼りにくい容器には、針金やひもが付いた荷札、安全ピンの付いたネームホルダーが便利です。



食器用スポンジ

スクイジー





## ずっしり重量級!「札幌大球」収穫

さっぽろたいきゅう

札幌伝統野菜「札幌大球」の収穫が10月下旬から11月上旬にかけて、豊平地区4戸の生産者の圃場で行なわれました。

札幌大球は、大きいものと20kg、直径50cm以上にまで育つ特大キャベツ。葉が厚く甘味が強いのが特徴で、戦前までは主に漬物用として道内各地で生産されていました。農作業の負担が大きいことや漬物需要の減少によりその後生産量は激減しましたが、当JAでは2014年から「伝統野菜を後世に残そう」との思いで札幌市内での生産復活に取り組んでいます。



大きな包丁を使って根本を切ります。足腰に負担のかかる作業です。

初日は真栄地区の吉田照一さんの圃場で約1,500玉を収穫。吉田さんによると「今年は、低温や多雨・猛暑など極端な天候に見舞われることが多く、例年に比べて小玉傾向」とのことですが、両手で抱えるほど大きくずっしりと重い札幌大球の収穫は重労働の作業となりました。収穫されたものは主に漬物加工会社やお好み焼き屋に出荷されます。



「札幌大球」は、「札幌黄(玉ねぎ)」「札幌大長ナンバン」「サッポロミドリ(エダマメ)」「札幌白ゴボウ」とともに札幌伝統野菜と呼ばれています。

10月22日(月)～23日(火)  
平岸統括支店 1統括支店1協同活動

## リンゴを使って児童とお菓子作り 手作りの5品を囲んでリンゴパーティー開催

平岸統括支店では、美園小学校に女性部平岸支部の部員と職員が出向き、4年生児童80名とリンゴを使ってお菓子作りを行ないました。

今回使用したリンゴは、平岸青壮年部が中心となって維持管理作業を行なう環状通のリンゴ並木で収穫したもの。ゼリー、シャーベット、クッキー、ケーキを各班に分かれて調理したほか、北海道コカ・コーラボトリング(株)の皆さん協力の下、リンゴジュースも作りしました。レシピに沿ってリンゴの皮をむいてすりおろしたり、包丁でカットするなど児童の表情は真剣! 難しいところは女性部員がアドバイスしながら1時間ほどで

全て無事に完成しました。児童は「わからないところもあったけど、教えてもらって楽しくできた」と感想を話していました。

翌日には「リンゴパーティー」が開催され、文字入りリンゴの制作にも協力した豊平区長をはじめ各関係者、当JAからは奥内尚史理事と越智平岸統括支店長が参加して児童が作ったゼリーなどを味わいました。



フライパンで焼くリンゴケーキ。「上手に焼けた!」



砂糖の量をみんなで確認!







組合員の  
活動をご紹介します！

a l a c a



11月23日(金・祝)  
中央統括支店

## 北海道神宮新嘗祭 地元野菜をたっぷり詰め込んだ宝船を献上

中央統括支店では、勤労感謝の日に北海道神宮で行なわれた新嘗祭に今年も宝船2艘を献上しました。

札幌市内で収穫された農作物をふんだんに使った宝船は、新嘗祭の前日に組合員の指導を受けながら同支店の職員が制作。それぞれ「繁栄丸」「豊作丸」と名付けられ、北海道神宮本殿入口に飾られました。

この日は、新嘗祭の参列者に加えて国内外からの観光客で神宮内は賑わっており、一際目を引く宝船を多くの人が写真に収めていました。新嘗祭には、当JAから藤田範彦組合長、山森満之中央統括支店長が参列。今年の収穫を感謝し、農業の繁栄を祈願しました。



11月2日(金)  
JAさっぽろ青年部

## 南極の生活に思いを馳せて ～平成30年度 青年部講演会～

JAさっぽろ青年部(平賀 農 部長)では、部員30名が参加し、平成30年度の計画事業である講演会をジャスマックプラザホテルで開催しました。

今年度は、南極料理人で作家の西村 淳氏を講師に迎え、「南極の食卓」と題し講演していただきました。

西村氏は、海上保安庁在任中、第30次南極観測隊、第38次南極観測隊に参加、地球上最も過酷といわれる平均気温-57℃(当時)の「ドームふじ基地」で越冬しました。著書である『面白南極料理人』は現地での毎日を綴ったエッセイで、2009年には映画化され、全国で公開されています。

講演では、南極の食卓の話だけでなく、日々の生活、過酷な気候の中でのエピソードなどをたくさん語っていただき、参加者は興味深く聞き入っていました。講演終了後の懇親会には西村氏も参加され、部員と交流を深めました。部員からは南極にぜひとも行ってみたいという声があちこちからあがっていました。



10月3日(水)～4日(木)  
フロンティアPG友の会(篠路地区)

## 今年度最後の大会で持てる力を存分に発揮

フロンティアPG友の会(石橋秀昭会長)では、部員21名、職員2名が参加し、沼田方面での1泊2日の第6回大会兼納会を実施しました。

初日に行なわれた沼田町民パークゴルフ場での大会は、寒空の中でのプレーとなりましたが、皆さん日頃の練習の成果を十分に発揮！男性の部は岡田浄さん、女性の部は嶋知子さんが見事優勝され、今年度最後の大会を締めくくりました。また夜の納会では、ビンゴ大会やカラオケなどで盛り上がり沼田の夜を満喫しました。

2日目は北竜町ひまわりパークゴルフ場にて親睦大会を開催。初日とは違って暖かく、風の無い絶好のパーク日和となり、皆さん大満足で旅行を終える事ができました。

(西山特派員)





10月6日(土)  
しろいし友の会

## 長万部沖で秋のカレイ釣り大会

しろいし友の会(清水舜会長)では、13名が参加し、第68回秋のカレイ釣り大会を開催しました。

台風の影響で天候が心配されましたが、無事に船は午前5時半頃出航。10分程でカレイのポイントに到着し、皆さんお手製の仕掛けを海に投入しました。今回は大漁とはいかなかったものの大物を釣り上げた時には歓声が上がリ、しとしと雨の降る中での大会となりましたが、平成30年最後の大会を無事に終えることができました。(庄原特派員)

大会結果(敬称略)		
重量賞	優勝	土本 智
	準優勝	辻 直則
	第3位	高松 重光
身長賞	土本 智	42cm



10月10日(水)~11日(木)  
中央支店イーグル会

## 今年度のパーク納め 年間MVPに坂東さんと松谷さん!

中央支店イーグル会(目黒晴夫会長)では、会員12名、職員2名が参加し、毎年恒例のパークゴルフの納会として1泊2日の温泉旅行を実施しました。

初日は、沼田町民パークゴルフ場で大会を開催。皆さん日頃の練習の成果を存分に発揮し、目黒会長が見事優勝に輝きました。夜の納会では、年間MVPとして男性の部で坂東和宜さん、女性の部で松谷きみ糸さんをそれぞれ表彰したほか、ビンゴ大会でも盛り上がりました。2日目は、前日までの予報では雨マークでしたが曇り空で風もなく、パークを楽しみました。今年度のパークゴルフは一度も雨にあたることなく終えることができました。(真鍋特派員)



10月16日(火)~19日(金)  
中央支店イーグル会

## 岐阜・三重・愛知ぐるっと良いとこどり

中央支店イーグル会(目黒晴夫会長)では、会員10名が参加し3泊4日で岐阜・三重・愛知を巡る親睦旅行を実施しました。

愛知のシンボル名古屋城では、現在木造復元工事が進められています。来年の3月には天守閣にも足場が組まれて覆いがかぶせられ、金のシャチホコともしばしのお別れとのこと。「写真撮るぞ!」「おー!」の掛け声とともに全員でこぶしを掲げ、お城をバックに集合写真を撮りました。3泊とも眺めのよい場所での宿泊で、眺望を楽しみ温泉につかり、お土産を抱えて無事札幌に戻りました。(真鍋特派員)







組合員の  
活動をご紹介します!  
します!

a l a c a



10月10日(水)~11日(木)  
二十四軒農事組合

## 馴染みの溪流荘は今年で最後 観楓会で羽伸ばす

二十四軒農事組合(田村益三組合長)では、組合員11名が参加し、定山溪温泉『溪流荘』にて観楓会を実施しました。例年お世話になっていた本宿は、今年で営業を終了するとのこと。思い出話に花を咲かせ、温泉・お食事を大いに楽しんだ2日間となりました。(中谷特派員)



10月18日(木)~19日(金)  
いしやま友の会

## 飲んで、食べて、歌って! 互いに労をねぎらう

無事に収穫の秋を終える頃、いしやま友の会(菅原繁会長)では、恒例の研修旅行を登別で開催しました。

当日は秋晴れに恵まれ、山・川辺の紅葉を楽しみながら立寄ったきのこ王国で秋の味覚たっぷりのきのこ汁を堪能。その後、登別へ向かいました。温泉で互いの労をねぎらい、宴会では日頃の農作業の話が弾み、飲んで歌って大盛り上がり。途中魚の骨が喉に引っかかって歌えないハプニングもありましたが、皆さん美味しい料理にご満悦の様子でした。

次の日も皆さん元気な笑顔で釜飯・アサヒビール工場の見学を楽しみ、来年も豊穡の秋を迎えて元気に旅行に行くことを約束して帰路に着きました。

(黒岩特派員)



10月23日(火)  
JAさっぽろ女性大学「Lカレッジ」

## お手軽なのにオシャレで美味しく 野菜をたっぷり使ってフレンチに挑戦



3品に自家製パン  
とノンアルコール  
ワインを添えて。

JAさっぽろ女性大学「Lカレッジ」では、フレンチレストラン「ブラスリー・ル・ゴーシェ」の藤村一弘シェフを講師に招き、第4回講座「白ワインに合うオシャレで手軽な料理」と題した料理教室を開催しました。

今回のメニューは、キャロットラペ、長葱のチキンコンソメ煮、秋鮭のパートフィロー包み(マッシュルームと玉ねぎのホワイトソース)の3品。藤村シェフの手本を見て手順を確認し、グループごとに調理を進めました。フレンチということで、あまり馴染みのない食材には皆さん興味津々。小麦粉と水、塩、オイルで作られる薄皮「パートフィロー」は、インターネットなどで手軽に買えるとのこと、「家でも使ってみたい」ととても好評でした。

役割分担はバッチリ!

### 雑損控除とは

所得税の計算で、基礎控除や医療費控除など所得控除の一つに「雑損控除」があります。雑損控除は住宅や家財等の生活に必要な物が災害などで損害を受けた場合、一定の金額を所得から控除できる制度です。控除額が所得金額を超えた場合、翌年以後3年を限度に控除を繰り越す事ができます。

#### 【対象となる災害等】

- ① 震災、風水害、冷害、雪害、落雷など自然現象の異変による災害
- ② 火災、火薬類の爆発など人為による異常な災害
- ③ 害虫などの生物による異常な災害
- ④ 盗難
- ⑤ 横領



※詐欺や恐喝による被害は対象となりません。

#### 【対象となる資産】

納税者本人または、納税者と同一生計の親族(総所得金額が38万円以下)が所有する生活に必要な住宅や家財家具等の資産。

※棚卸資産もしくは事業用固定資産等や、別荘など趣味、娯楽、保養または鑑賞が目的で所有する不動産やゴルフ会員権等の資産、貴金属や書画、骨董など1個または1組の価格が30万円超の物など生活に通常必要でない動産は対象となりません。



#### 【雑損控除の金額】

次のうちいずれか多い金額が控除できます。

- ① 差引損失額－総所得金額等×10%
- ② 差引損失額のうち災害関連支出の金額－5万円

- ・「差引損失額」とは、損害金額+災害等に関連したやむを得ない支出の金額－保険金等で補填される金額です。
- ・「損害金額」とは、損害を受けた時の時価となります。
- ・「災害等に関連したやむを得ない支出の金額」とは、「災害関連支出の金額」に加え、盗難や横領により損害を受けた資産の原状回復のために支出した金額です。
- ・「災害関連支出の金額」とは、災害により滅失した住宅、家財などを取壊しまたは除去するために支出した金額などです。

#### 【控除を受けるための手続き】

確定申告書の雑損控除に関する事項(損害の原因や日付、損害金額等)を記載し、災害時に関連したやむを得ない支出の領収書を添付の上、確定申告の申告期限までに提出する必要があります。

※罹災証明書や盗難の証明書等は被害金額を計算する上で必要となる場合があります。

### 災害減免法とは

所得金額が1,000万円以下の方が災害により、住宅や家財の損害金額(保険金などにより補填される金額を除く)がその時価の2分の1以上の被害を受けた場合、所得税の軽減または免除が受けられます。軽減または免除は災害を受けた当年のみで、雑損控除と併用して適用は受けられません。

#### 【所得税の軽減または免除は下記の通りです。】

所得金額の合計額	軽減または免除される所得税の額
500万円以下	所得税の額の全額
500万円を超え750万円以下	所得税の額の2分の1
750万円を超え1,000円以下	所得税の額の4分の1

#### 【控除を受けるための手続き】

確定申告書に被害の状況と損害金額を記載し、確定申告の申告期限までに提出する必要があります。住民税は別途、市区町村に申告が必要となります。

雑損控除と災害減免法は、災害で被害を受けた場合に税金の負担を軽減する制度です。万が一災害等で被害を受けた場合は、最寄の税務署または税理士にご確認の上、確定申告書を忘れずに提出してください。



# 平成30年度 年末年始営業体制のご案内

	12/28 (金)	12/29 (土)	12/30 (日)	12/31 (月)	1/1 (火)	1/2 (水)	1/3 (木)	1/4 (金)	1/5 (土)	1/6 (日)	1/7 (月)
本店(ローンプラザ除く) 不動産プラザ(厚別店除く) 経済センター	通常 営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常 営業
金融共済窓口	通常 営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常 営業	休業	休業	通常 営業
ローンプラザ	通常 営業	臨時 休業	臨時 休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	臨時 休業	通常 営業
不動産プラザ厚別店	通常 営業	通常 営業	臨時 休業	休業	休業	休業	休業	通常 営業	通常 営業	通常 営業	通常 営業
ATM	稼働	稼働※	稼働 休止	稼働 休止	稼働 休止	稼働 休止	稼働 休止	稼働	稼働 ※	稼働 休止	通常 営業
札幌厚生病院ATM	稼働	稼働 休止	稼働 休止	稼働 休止	稼働 休止	稼働 休止	稼働 休止	稼働	稼働 休止	稼働 休止	通常 営業



※一部店舗では、土曜日のATM稼働を行っておりませんのでご注意ください。  
コンビニ等の手数料無料提携ATMをご利用いただけます(手数料無料時間帯 平日8:45~18:00、土9:00~14:00)。

## 様々なリスクから農業経営を守る! 「収入保険」の加入申請期限が延長されました



全国農業共済組合連合会(NOSAI全国連)では、平成30年10月1日(月)から、全国一斉に収入保険の加入申請の手続きを開始しています。

収入保険の加入申請は、当初、11月末を期限としておりましたが、本年は台風や大雨、地震など、相次ぐ自然災害の発生等により、収入保険の加入資格を有する農業者の方々(青色申告を行なっている農業経営者)が加入を検討する時間が十分に確保されていないことなどを踏まえ、この度、加入申請期限を保険期間が始まる前の12月末まで延長することとしました。加入をお考えの方は、下記までお問い合わせください。

※申請手続きに時間を要しますので、早急に連絡願います。

【お問い合わせ先】

みなみ北海道農業共済組合 石狩支所

〒067-0055 江別市篠津401番地4 TEL:011-382-5470

## 今年もたくさんのご声援、ありがとうございました!



### JAさっぽろ野球部 —平成30年度結果報告—

組合員の皆さまへ今年の当野球部の活動報告をさせていただきます。

今シーズンも多くの皆さまから温かいご声援をいただきましたこと、部員を代表してお礼申し上げます。

当野球部は「JA大会全道優勝」を目標に掲げ、1月下旬より練習に取り組んでまいりました。残念ながら目標達成とはなりませんでした。来シーズンこそ皆さまのご期待に応えられるよう、今後も練習に励んでまいります。引き続き応援よろしくお願いたします。

JAさっぽろ野球部 監督 齊藤 竜太

大会名	試合結果
国体札幌予選	○【1回戦】 7-0 Ep札幌
	○【準決勝】 7-1 北海道三菱自動車
	○【決勝】 3-2 赤十字血液センター
天皇杯札幌予選	×【1回戦】 2-3 赤十字血液センター
石狩管内 JA野球大会	○【1回戦】 11-2 JAいしかり
	×【準決勝】 0-4 JA北いしかり
国体北海道 ブロック予選	○【1回戦】 7-3 TANNOベースボールクラブ(北見支部)
	○【2回戦】 8-7 南幌町役場(南空知支部)
	×【準々決勝】 1-3 登別市役所(室蘭支部)
北海道知事杯 札幌予選	○【1回戦】 15-2 北海道三菱自動車
	×【準決勝】 0-3 札幌市役所

◆第7回定例理事会

平成30年10月30日(火)午後1時より本店役員会議室において第7回定例理事会が開催された。

●仮決算報告

- 1、平成30年9月末財務状況報告
- 2、第三次中期経営計画平成30年度本店行動計画の仮決算総括について
- 3、地区別懇談会資料について

●協議事項

- 1、第21回通常総代会の開催日時等について  
第21回通常総代会を2019年6月28日(金)共済ビル6階共済ホール(札幌市中央区北4条西1丁目)で開催する事が説明され、可決決定。
- 2、『内部統制規程』の一部改正について

北海道農業協同組合中央会の通達事項「業務処理手順書」の定義に伴う所要の整備である事が説明され、可決決定。

- 3、『信用事業方法書(金融機関等の業務代理)』の一部変更について

休眠預金等に係る資金の活用に関する法律の施行に伴う所要の整備である事が説明され、可決決定。

- 4、平成30年度『余剰金等運用計画額及び運用方針』並びに『第3四半期余剰金等運用計画額及び運用方針』の変更について

資金運用収益確保を目的とした新規発行地方債の取得である事が説明され、可決決定。

●報告事項

- 1、JA全国監査機構による期中監査Ⅰ結果報告
- 2、内部監査結果報告
- 3、平成30年度上期苦情・事故等の発生状況
- 4、平成30年度上期コンプライアンス事故報告
- 5、平成30年度上期コンプライアンス・プログラム並びに個人情報保護計画の取組状況
- 6、反社会的勢力排除対応管理先状況報告
- 7、疑わしい取引の届出状況報告
- 8、平成30年度上半期余剰金運用実績報告
- 9、総体的なリスク量の報告
- 10、有価証券に係るリスクの量的管理報告
- 11、利益相反取引(包括事前承認)の経過報告
- 12、平成30年9月末貸出金に係る信用集中リスク報告
- 13、平成30年度上半期の子会社等に対する信用供与等額の実績報告
- 14、平成30年度JA共済コンプライアンス点検結果報告
- 15、札幌協同振興㈱に対する貸付管理業務一部再委託の全店舗導入について、全11店舗での導入完了報告
- 16、9月末組合員加入・脱退状況
- 17、10月の動静と11月の予定について
- 18、札幌協同振興㈱の平成30年度上半期実績報告
- 19、合併20周年感謝祭にかかる報告

(閉会・午後3時00分)

JAさっぽろDATA

(平成30年10月末業務実績) (平成30年9月末業務実績)

組合員数	正組合員	3,755名	正組合員	3,764名
	准組合員	31,902名	准組合員	31,828名
	合計	35,657名	合計	35,592名
出資金残高		57億2千1百万円		56億8千4百万円
販売取扱高		13億1千3百万円		9億9千8百万円
購買供給高		6億4千9百万円		5億7千2百万円
貯金残高		3,237億4千3百万円		3,230億8千6百万円
融資残高		866億円		860億円
共済保有高		5,972億5千4百万円		5,967億8千1百万円
施設建設取扱高		1億8千8百万円		9千1百万円
管理受託戸数		4,440戸		4,426戸

※出資金残高については、処分未済持分を控除した額です。